



2025年2月14日

各位

会社名 Appier Group 株式会社  
代表者名 代表取締役 CEO 游直翰  
(コード番号:4180 東証プライム)  
問い合わせ先 Senior Vice President of Finance 橘 浩二  
(TEL 03-6435-6617)

## 繰延税金資産の計上及び通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社グループは2024年12月期の決算において、繰越欠損金に係る繰延税金資産を計上するとともに、2024年2月14日に公表した2024年12月期通期(2024年1月1日～2024年12月31日)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 繰延税金資産の計上

当社グループは2024年12月期における収益性の改善及び将来の更なる利益拡大の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2024年12月期に繰越欠損金に係る繰延税金資産を920百万円計上し、同額の繰延税金収益が当期利益の増加要因となりました。

#### 2. 通期連結業績予想数値と実績の差異

(1) 2024年12月期通期連結業績予想数値と実績との差異(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上収益	EBITDA	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 34,495	百万円 4,898	百万円 2,090	百万円 2,003	百万円 1,899	百万円 1,899	円 銭 18.64
今回発表実績(B)	34,057	4,916	1,981	2,062	2,927	2,927	28.70
増減額(B-A)	△438	18	△109	59	1,028	1,028	10.06
増減率(%)	△1.3	0.4	△5.2	2.9	54.1	54.1	54.0
(参考)前期連結実績(2023年12月期)	26,418	2,834	801	1,063	1,002	1,002	9.85

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費及び無形資産償却費+営業費用に含まれる税金費用

## (2) 差異の理由

2024年12月期の売上収益は、主要な地域である北東アジア、米国及び EMEA 地域において力強く成長しました。北東アジアでは特に E コマース顧客からの売上収益拡大が好調であり、米国及び EMEA ではデジタルコンテンツ及びその他インターネットサービスの顧客からの売上収益が拡大しましたが、第 4 四半期において他の地域で季節性の影響を受けました。

収益性については、営業利益は堅調な売上収益の拡大に合わせて、売上総利益率の改善とオペレーティング・レバレッジの強化により営業利益率が前期比で改善したことにより、大幅な増益となりましたが、円安による費用増の影響を受けました。税引前利益は、主に金利収入増加により、業績予想を上回りました。

当期利益については、「1. 繰延税金資産の計上」で記載したとおり、収益性の改善状況を踏まえ、繰越欠損金に係る繰延税金資産を 920 百万円計上した結果、業績予想を大幅に上回りました。

以上